

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区備後町2-4-6 TEL:06-6209-7678

編集発行人: 税理士 三輪 厚二 FAX:06-6209-8145

## ◇ 令和5年 会社標本調査

**Q** : 令和5年の会社標本調査の結果が公表されたとか。どのような内容でしたか？

**A** : 次のような内容でした。

### 【解説】

さきごろ、国税庁から、令和5年度分会社標本調査の調査結果報告が公表されました。

会社標本調査は、国内の法人企業を対象として、資本金階級別や業種別にその実態を明らかにするとともに、租税収入の見積り、税制改正及び税務行政の運営等の基礎資料にすることを目的として行われているものです。

主な内容は、次のとおりです。

- ① 令和5年度分の法人数は295万6,717社で、このうち通算親法人は1,963社、通算子法人は15,592社となっています。
- ② 資本金の総額は154兆8,252億円となっています。
- ③ 令和5年度分の法人数295万6,717社のうち、欠損法人は180万3,203社で、欠損法人の割合は61.0%となっています。このうち通算法人(17,555社)については、欠損法人が7,577社で、欠損法人の割合は43.2%となっています。
- ④ 営業収入金額は1,760兆1,788億円で、このうち利益計上法人の営業収入金額は、1,374兆756億円、所得金額は91兆7,696億円で、営業収入金額に対する所得金額の割合(所得率)は6.7%となっています。
- ⑤ 利益計上法人における益金処分の内訳を構成比で見ると、社内留保50.7%、支払配当27.9%、法人税額等14.4%、その他の社外流出7.1%となっています。

